

市長定例記者会見資料



令和7年2月12日	
所 属	政策推進課
所属長	高橋 卓広
電 話	06-6489-6124

令和7年度主要事業がまとまりました

－ “あまがさき” を次のステージに －

1 主要事業の考え方

尼崎市がこれまで進めてきた各施策の取組が実を結びつつあり、人口の社会動態やまちのイメージなど、統計として成果が表れつつあります。こうした前向きな流れをさらに加速させ、「住みたいまち」「住み続けたいまち」として選ばれるよう、都市としての成長につなげていく必要があります。

今後は、令和5年度にとりまとめた「あまがさき子ども・子育てアクションプラン」「あまがさき共創DXプラン」「子育て世帯の定住・転入に向けた良好な住環境形成のための住宅施策パッケージ」といった政策の方向性の具体化に加え、外国籍住民の増加といった本市を取り巻く社会情勢の変化への対応など、具体的な施策・事業を「実行・実現」していくことを通じて、「次のステージ」へ向けた持続可能なまちづくりを進めていきます。

とりわけ、次世代を担うこどもの育ちを支える政策をはじめとする本市の成長とその好循環に向けた戦略的な取組については「未来への投資」として積極的に強化していきます。

こうした考え方を踏まえ、令和7年度に向けては「第6次尼崎市総合計画」にもとづく施策評価を実施し、各施策別の成果や課題、今後の取組方針を確認した上で、その結果を次年度重点的に取り組む項目として位置づけています。

予算編成にあたっては、これらの項目に対する重点配分を行い、令和7年度に新たに実施する事業や改善・見直しを行う事業等を「令和7年度主要事業」としてとりまとめました。



2 主要事業の件数及び事業費

件 数：94 件（内訳：新規 15 件、拡充 67 件、改善等 12 件）

事業費：1,966,397 千円（一般財源 482,824 千円）

3 主要事業のポイント

別添のとおり

以 上